

“the first”デュオ◇リサイタル

ポポロから、また新たな伝説が生まれる。
日本を代表する国際的演奏家の二人が、
待望のファースト“ジョイント”リサイタル!!
優雅で豊穡なる演奏が、
この秋、あなたを魅了する。

- ・ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第1番
二短調 Op.12-1
- ・ショパン：ノクターン嬰八短調遺作
- ・ショパン：幻想曲へ短調 Op.49
- ・J.S.バッハ：無伴奏パルティータ第2番より、シャコンヌ
- ・ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第10番 ト短調 Op.96 他
(曲目は変更になる場合があります。)

前橋汀子

Teiko Maehashi

×

田崎悦子

Etsuko Tazaki

Photo: 細谷秀樹



三原市芸術文化センター ポポロ ホール

平成22年 **10月24日(日)**

15:00開演(開場14:30)

主催：三原市芸術文化センター ポポロ
(指定管理者：三原まちづくり芸術文化センター共同事業体)

Tel.0848-81-0886

20世紀。海外旅行さえめずらしい時代に、単身海をわたり、世界に飛び出して行った若き音楽家達がいた。伝説の音楽家「グレートマスター」たちの薫陶を受け、その中からほんの一握りの才能が、世界の檜舞台へとデビューを果たした。
そして、21世紀。日本のクラシック界に君臨する偉大なる音楽家・グレートマドンナとなった彼女らは、今も新鮮で刺激的な演奏でファンを魅了し、光り輝き続けている。

ポポロ開館3周年特別企画

前橋汀子×田崎悦子

“the first”デュオ◇リサイタル

会場：三原市芸術文化センター ポポロ ホール

日時：平成22年 **10月24日(日)** 15:00開演
(開場14:30)

料金：全席指定 一般 **4,000円**(会員特別価格3,000円) 学生 **2,000円**
学生席はポポロのみ取り扱い

*会員割引でご購入いただける枚数の制限はありません。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

チケット発売開始	ポポロクラブ会員先行発売	一般発売
	8月4日(水) 10時～	8月7日(土) 10時～

【チケット取扱】ポポロ、ポポロオンライン、リージョンプラザ、うきしるロビー、フジグラン三原、ジャスコ三原店、フクハラレコード、ワタナベ楽器、啓文社福屋ブックセンター(尾道)

ポポロ オンライン チケットはホームページから ▶

※駐車台数には限りがあります。公共交通機関をご利用下さい。JR三原駅からバスがごございます。

主催&問合せ：

三原市芸術文化センター ポポロ

(指定管理者：三原まちづくり芸術文化センター共同事業体)

広島県三原市宮浦2丁目1-1(〒723-0051)

Tel.0848-81-0886 Fax.0848-81-2155

<http://www.mihara-popolo.com>

後援：三原市、三原市教育委員会、中国新聞社、尾道エフエム放送、エフエムふくやま

企画協力：KAJIMOTO/コンサートイマジジ

企画&プロデュース：田中啓介(Kyoritz)



前橋 汀子 (ヴァイオリン)

Teiko MAEHASHI, Violin

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その演奏は優雅さと円熟味に溢れ、多くの聴衆を魅了してやまない。



日本を代表する国際的ヴァイオリニスト。これまでにベルリン・フィル、ロイヤル・フィル、クレーブランド管、メータ、サヴァリッシュ、小澤征爾など世界の一線で活躍するアーティストとの共演を重ねている。2005年からは年1回サントリーホールで小品を中心とした親しみやすい「アフタヌーン・コンサート」を開催、大好評を博している。2008-2009年のシーズンには2夜にわたるベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会を行うなど、本格的なプログラムにも積極的に取り組む。2008年秋にはミラノ弦楽合奏団と日本ツアーを行い、円熟した演奏を聴かせた。

また、エイベックス・クラシックスに移籍し、8年ぶりにレコーディング活動を再開。「ブラームス&フランク ヴァイオリン・ソナタ」のCDが2009年5月に発売された。現在、J.S.バッハの無伴奏ヴァイオリン全曲のレコーディングが進行中。また、今年10月には、スロヴァキア放送交響楽団との共演でチャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲を東京、その他で演奏する予定。

2004年日本芸術院賞受賞。2007年第37回エクスンモービル音楽賞洋楽部門本賞を受賞。

現在、大阪音楽大学教授として後進の指導にもあたっている。

使用楽器は1736年製作のアル・ジェス・グァルネリウス。

田崎 悦子 (ピアノ)

Etsuko TAZAKI, Piano

現代に残る数少ない巨匠。世界の檜舞台を渡り歩く、魂のピアニスト。



東京生まれ。桐朋学園高校音楽科を卒業後フルブライト奨学金を得てジュリアード音楽院で研鑽を積む。以後30年間ニューヨークに在住。

ブゾーニ国際コンクール、リスト・バルトーク国際コンクールで上位入賞後カーネギー・ホールにてニューヨーク・デビュー。その後シカゴ交響楽団常任指揮者のゲオルグ・ショルティに発掘され、同オーケストラとバルトークのピアノ協奏曲第2番で一躍国際的檜舞台に上がった。これまでサヴァリッシュ、スラトキン、小澤征爾等の国際的指揮者、アトロイト響、スイス・ロマン管等のオーケストラと共演。ルツェルン、マルボロ、アスペン他多くの音楽祭にも参加。ジュリアード四重奏団等国際的メンバーと室内楽の共演も数多く行っている。

日本においてもN響をはじめ主要オーケストラと協演を重ねる他、さまざまなリサイタルシリーズを精力的に開催。2006年から2009年には、3年がかりでバッハから21世紀までを縦断する6回シリーズ「田崎悦子ピアノ大全集」を行い、大きな反響を呼んだ。

桐朋学園大学音楽部特任教授、同大学院特任教授。

(田崎悦子ホームページ <http://www.etsko.jp>)

クラシック界の偉大なる女神「グレートマドンナ」
日本を代表する国際的ヴァイオリニストと
世界の檜舞台を渡り歩く魂のピアニスト。
待望の“ファースト”ジョイント“リサイタル!!”ついに三原で実現!!!